

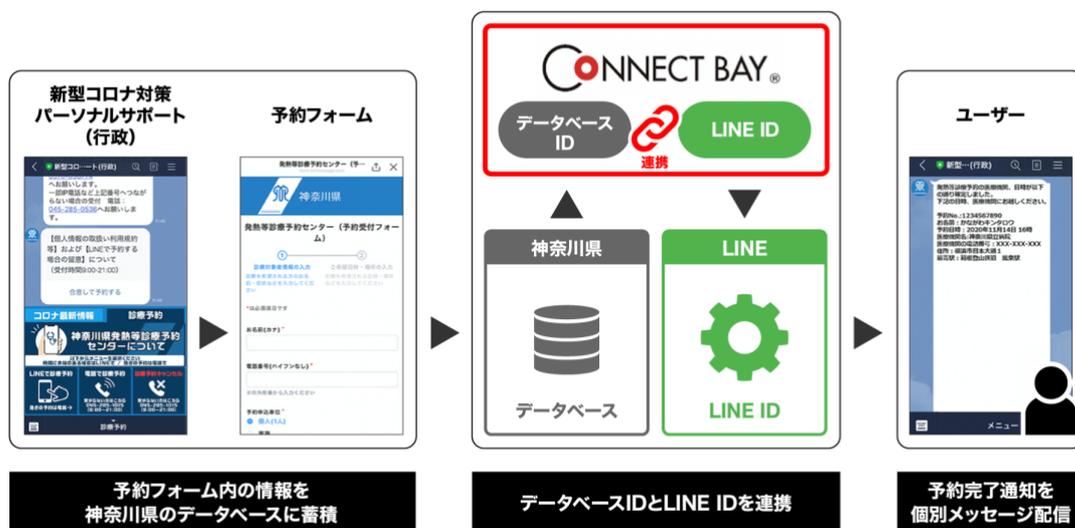
NEWS RELEASE

デジタルガレージ、神奈川県のコロナ発熱対策に LINE を活用した「CONNECT BAY®」を提供 ～診療予約データベースとの連携実現により、診療予約サービスのDX化を支援～

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、神奈川県のコロナ発熱対策に向け、LINE を活用した「CONNECT BAY®」(https://dgmt.garage.co.jp/service/connect_bay/) を提供します。神奈川県が運営する診療機関予約サービス「LINE で診療予約」のデータベースとLINE との連携実現により、診療予約サービスのDX化を支援します。

DG が提供する「CONNECT BAY®」は、企業や行政機関が保有する様々なデータとLINE やその他のソーシャルメディアを連携するプラットフォームです。個別開発により、企業や行政機関のデータベースと「CONNECT BAY®」を連携するため、様々なサービスや形式に対応できます。セグメントしたユーザーに向けた、個別メッセージやプッシュ通知の配信に加え、LINE 公式アカウントのリッチメニューの付加等、各ソーシャルメディアに合わせたカスタマイズが可能です。また、DG はLINE Account Connect の技術的な発展への貢献が評価され、「LINE Technology Partner」の認定を取得^{*1}し、これまで多くの企業や行政機関に「CONNECT BAY®」を導入してきました。

神奈川県は、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を見据え、2020年11月2日から発熱などの症状のある生活者が、かかりつけ医の受診ができない場合、代わりに診療可能な県内の医療機関の予約を行う「神奈川県発熱等診療予約センター」を設置し、電話受付を開始しています^{*2}。さらに、利用者の利便性を高めるため、神奈川県はLINE 公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート（行政）」(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/line/index.html>) を活用した「LINE で診療予約」を2020年11月9日より公開しました。利用者が「LINE で診療予約」より予約受付フォームに入力した内容は、「神奈川県発熱等診療予約センター」に連携され、予約が完了するとLINE の個別メッセージで予約完了通知が届きます。DG は、「神奈川県発熱等診療予約センター」の予約データベースとLINE を「CONNECT BAY®」を通じて連携し、LINE の個別メッセージで予約完了通知を送信できるシステムを提供しました。



NEWS RELEASE

DGは、LINE株式会社の「LINEスマートシティ推進パートナープログラム」(<https://linegov.com/>)に開発パートナーとして参画し、自治体のDX推進を引き続きサポートしていきます。DGは今後もマーケティング・決済・投資の3領域を主要ドメインとして事業展開するグループシナジーを活かし、広告から決済、そしてCRMまで一気通貫する戦略的マーケティングソリューションを通じて、環境・社会課題の解決や、持続可能な経済・社会づくりに貢献します。

【参考URL: 神奈川県発熱等診療予約センターについて】

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/shinryouyoyakuline.html>

*1: 関連リリース「「LINE Biz-Solutions Partner Program」の「LINE Biz Account」部門において「Technology Partner」に認定」(2018年3月7日発表)

<https://www.garage.co.jp/ja/pr/release/2018/03/20180307/>

*2: 神奈川県「発熱患者対応」の神奈川モデル 発熱等診療予約システムについて(2020年10月20日記者発表)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/prs/r5807001.html>